

寒い季節にゆっくり家でよみたい本

みんなでおすすめの本を持ち寄りました。以下、ママたちの座談形式でご紹介します。

集まったのは A (4歳)、R (8歳1歳)、M (1歳)、S (9歳、4歳、1歳) * () は子どもの年齢

A : 私のお薦めはベアテ・シロタ・ゴードンさんの「1945年のクリスマス」 彼女は6ヶ国語しゃべれて日本語もできるのをGHQに買われ、日本国憲法の草案に関わって女性の人権を書いてくれた人。これは彼女の回想によるドキュメンタリーなんだけど、面白い。彼女は子ども目線で日本の女性が身売りされたり虐げられてきたのを見てるから、絶対日本の女性を守りたいって、世界中の憲法集めたり、すごく努力されてて、これ読んだらもうほんとに真剣にやってくれたんだなって。

S : 憲法ってGHQが作ったんだよね？

A : うん、憲法の草案の製作現場もことこまかく証言されていて、憲法作成にかかわった人たちは心底日本人のためにいい憲法作ろうって関わってたのがわかる。よく「憲法9条を守ろう」っていうと、あんなのGHQが書いた憲法って言われるけど、この本を読むと、こんなにいろんな人の熱い思いが込められた憲法なんだって思う。素敵だよな。

R : そうだったんだ～。憲法が身近に感じられそうな本だね。

A : この絵本もすごくおすすめ！「とんとんとんのこもりうた」いもとようこ。奄美の黒うさぎのすごく素敵な子育てについて書かれた絵本。お母さんも子どもも、読んだら冬でもあったかくなりそう♪写真家の方の実際の観察をもとに作られてるの。育て方が変わってて、子どもを穴に埋めるの。外敵に襲われないように。30分かけて丁寧に土でとんとんふたをして、2日に1回おっぱいをあげにくる。

一同：へえ～！

A : 2日後に来るんだからそんなに土を盛らなくてもいいじゃない、また土を掘るのも大変じゃない、と言いたくなるほど丁寧に丁寧に、笑。でもそのうち土を盛る音が子守唄に聞こえてきたって。

M : 素敵だね～読んでみたい♪ 私は全然思い浮かばなくて、本棚ぱっとみて、あっこれって。雑誌なんだけど、「haru-mi vol. 34 冬」栗原はるみ

A : いいよねこれ！ずっとかりっぱなしだった…

M : これはレシピというより、見るのが楽しくって。栗原さんがとても好き。日々の単調な暮らしを丁寧に楽しもうって工夫されてる方で。例えば家事が楽しくなるように自分でエプロン作ったり。レシピ作る時「適量」を使わないで、みんなが同じように作れるように何回も作って量を決めるんだって。そういう努力の姿勢が素敵だなって思う。

A : Mと一緒にじゃん、いつもすごい試作してお菓子作ってる。この方、ご主人も有名だよな。

M : うん、栗原玲児さん。はるみさんは旦那さんの力で有名になったって言う人もいるけど、私は日々の積み重ねでここまで来れたんだらうって思うんだよね。そんな努力の姿勢がすごく好きで、この本を読むと、ああ私も頑張ろうって思う。

S : う～ん、ゆっくり見たいなあ♪私のおすすめは「くんちゃんとふゆのパーティー」ドロシー・マリノ。雪を見たことがないくんちゃんが、雪遊びしたり、ツリーを作ったり、プレゼントもらって夕食食べて、家族みんな満足して冬眠に入る、くまの一家のあったかい冬のお話。クリスマスにもおすすめ。

M : 寝るときは幸せな気持ちで寝たいよね。私いつもそう思う。

S : これ読むと、ほんとに穏やかで幸せな気持ちになるよ。うちはお兄ちゃんも妹もみんな好き。くんちゃんのパパとママがよくできた人(熊)で、いつもくんちゃんをととても優しく見守ってるの。子どもたちに「くんちゃんのお父さんとお母さんは優しくていいな～」って言われちゃう、苦笑。一家で懂れてるなあ。

M : 私も大好きな絵本、「うしろにいるのだあれ うみのなかまたち」accototo。この絵本はシリーズになっていてご夫婦で作ってるの。子育てしながら、二人でうちで描いてるんだって。絵は旦那さんが絵を描いて、奥さんが色彩を選ぶ、合作で。フランスで出会った絵本好きの奥さんに、絵本を送りたくて、初めて絵本を書いたとか。

M : すごいね、フランスで出会ったとか素敵。

R : 最後の「みんなちかくにいたんだね」って言葉があるんだけど、あからさまじゃないけどどの絵本にもメッセージが込められてて。この本を作ったきっかけが、旦那さんが一人になりたくてフランスに行った時期に、やっぱり知らないところで暮らしてもつながりができてきて、つながりっていいなあと感じたことらしい。それを絵本に入れたかったんだって。

S : そうなんだ！私も読んだけど、そのメッセージまで読み取れてなかった～。いいね、あったかい♪

R : 最後に漫画を…「ぼっかぼか」深見じゅん。これは、ぐうたらお母さんが子供を育てる話なんだけど、すごくあったかい。こんなふうに子育てできたらいいなあって。かるーく読めるよ。

A : へえ、これ息抜きになりそう。「田んぼや林がいっぱいの田舎の一軒家、都会に通うサラリーマン、専業主婦、幼稚園児あすか…」身近にもいそうな…。ところでRは本とかいつ読むの？

R : 子供が寝るときかな。9時に寝かせて自分の時間を持って…一緒に寝ちゃうときも多々あるけど(一同、そうだよな～と共感)でも起きてられると、もうこれはいけるぞ～♪って徹夜しちゃったりもする。

(一同：ええ！？若い！)でも最近持たなくなってきた、その後数日尾を引く…笑。でも自分の調子がいいとつい調子にのって夜更かししちゃうんだよね～苦笑。

S : 笑、わかる！ほどほどに楽しみたいね～